



## 個別注記表

令和 3年 4月 1日から

令和 4年 3月31日まで

I. この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による低価法を採用しております。

2. 固定資産の減価償却方法

(1)有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、取得価額10万円以上20万円未満の資産については、3年均等償却を採用しております。

3. 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

III. 貸借対照表等に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 180,788円

IV. 損益計算書に関する注記

1. 関係会社との営業取引の取引高総額 67,608,000円

V. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式総数 950株

VI. 関連当事者との取引に関する注記

1. 関連当事者の氏名 三重県厚生農業協同組合連合会

VII. 一株当たり情報に関する注記

1. 一株当たり純資産額は、19,377.25円であります。

2. 一株当たり当期純損失は、1,795.73円であります。

VIII. その他の注記

1. リースにより使用する固定資産に関する注記

リース契約により使用している固定資産として、車両と器具備品（コピー機）があります。

以上